「天気」第56巻 総目次

[数字は頁, () は号数を示す]

巻頭言	はじめに隈 健一…893~894(11)
連携と総合力への期待新野 宏 3(1)	1. 数値予報の歴史
	一数値予報開始50周年を迎えて一
解 説	新田 尚…894~900(11)
積雪の光学特性とリモートセンシングに関する研究	2. 最新の数値予報小泉 耕…900~908(11)
一2008年度日本気象学会賞受賞記念講演一	3. 今後の数値予報への期待
温位面での質量重み付き帯状平均(MIM)の世界	下部対流圏レーダーの開発と
[波動平均流相互作用から見た大気大循環]	その大気観測研究への応用
一2008年度日本気象学会賞受賞記念講演一	一2008年度堀内賞受賞記念講演一
岩崎 俊樹…103~121(3)	橋口 浩之…915~921(11)
揺籃期のメソ気象学:先人の隠れた偉大な業績	中国華中域における
一2008年度藤原賞受賞記念講演一	大気境界層・降水システム研究の進展
松本 誠一…191~201(4)	~GAME/HUBEX 特別集中観測からの10年~
$\lceil 1+1>2 \rfloor$	篠田 太郎・山田 広幸
-2008年度山本·正野論文賞受賞記念講演-	遠藤 智史・田中 広樹
······三好 建正···315~323(5)	上田 博…971~981(12)
日本気象学会創立125周年記念国際シンポジウム	
「次世代の大気科学に期待すること」	論 文
(2007年度春季大会)の報告	阿蘇山の特徴的な地形が
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6)	局地風「まつぼり風」に及ぼす影響に関する
	局地風「まつぼり風」に及ぼす影響に関する 数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6)	
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリング G. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリング G. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来 B. ゴールディング…415~419(6)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践―
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践―
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6) 総合討論・植田 宏昭…434~440(6)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6) 総合討論・41(6) 衛星センサーSCIAMACHYによる 全球メタン観測について	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司 杉田 明子…325~335(5) 都市熱環境観測システムの開発研究 酒井 敏・梅谷 和弘
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題植田 宏昭…434~440(6) 総合討論	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司 杉田 明子…325~335(5) 都市熱環境観測システムの開発研究 酒井 敏・梅谷 和弘 飯澤 功・伊藤 文
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6) 総合討論・1位 宏昭…434~440(6) 衛星センサーSCIAMACHYによる 全球メタン観測について・有山 悠子・衛藤 聡美 野口 克行・林田佐智子…603~611(8)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司 杉田 明子…325~335(5) 都市熱環境観測システムの開発研究 酒井 敏・梅谷 和弘 飯澤 功・伊藤 文 小野 耕作・矢島 新
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6) 総合討論 41(6) 衛星センサーSCIAMACHYによる 全球メタン観測について・有山 悠子・衛藤 聡美 野口 克行・林田佐智子…603~611(8) 2009年度春季大会 公開気象講演会	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司 杉田 明子…325~335(5) 都市熱環境観測システムの開発研究 酒井 敏・梅谷 和弘 飯澤 功・伊藤 文 小野 耕作・矢島 新 飴村 尚起・森永 修司…337~351(5)
はじめに…中島 映至・高橋 正明…409~410(6) 1. 地球システム相互作用のモデリングG. P. ブラッサー…411~415(6) 2. 天気予報の将来B. ゴールディング…415~419(6) 3. 次世代降水系観測が拓く新しい気象学上田 博…420~425(6) 4. 次世代地球観測衛星を用いた 気象学研究の展望…増永 浩彦…426~433(6) 5. 気候研究におけるデータ解析の意義と 今後の課題・植田 宏昭…434~440(6) 総合討論・1位 宏昭…434~440(6) 衛星センサーSCIAMACHYによる 全球メタン観測について・有山 悠子・衛藤 聡美 野口 克行・林田佐智子…603~611(8)	数値実験…稲村 友彦・岩崎 一晴 齋藤 仁・中山 大地 泉 岳樹・松山 洋…123~138(3) 日本の春の季節進行と季節感を切り口とする 気象と音楽との連携―小学校での授業実践― 加藤内藏進・加藤 晴子 逸見 学伸…203~216(4) 落雷位置標定システムにより観測された 関東北部を襲った雷雨事例 植村 八郎・寺島 司 杉田 明子…325~335(5) 都市熱環境観測システムの開発研究 酒井 敏・梅谷 和弘 飯澤 功・伊藤 文 小野 耕作・矢島 新

2009 年 12 月

冬期寒冷前線に伴う突風に対する	······中村 圭三·三谷 雅肆···139~143(3)
警戒基準の開発	近年の土佐湾海風の変化―約18年前との比較―
鈴木 博人・加藤 亘	···············千葉 修·倉掛 容子···217~222(4)
島村 誠・畑村 真一	大気エアロゾル予測システムの開発
野村真奈美・日置江 桂…353~365(5)	······竹村 俊彦···455~461(6)
岡山市を対象とした細密な気象観測による	ソフトウェア的な2つの原理を組み合わせた
ヒートアイランド強度の解析	ドップラー速度データの折り返し補正方法
······重田 祥範·大橋 唯太···443~454(6)	······山田 芳則·藤吉 康志
2006年春季につくばで観測した	新井健一郎…755~761(9)
ダスト事象の解析―黄砂と近傍からの風塵―	
······五十嵐康人·猪股 弥生	シンポジウム
高橋 宙・篠田 佳宏	第3回ミネラルダストに関する
田中 泰宙・青山 道夫	国際ワークショップ報告
千葉 長…495~507(7)	······三上 正男·他6名·····19~26(1)
2003年7月18日に広島県で発生した線状降水帯	「 4 次元変分法と
一気象庁非静力学モデルで解析した	アンサンブル・カルマンフィルタの
気流構造と地形や中層乾燥気塊の効果一	相互比較に関するワークショップ」及び
·····································	「データ同化集中コース」参加報告
瀬古 弘…613~626(8)	······三好 建正·····75~82(2)
東京の季節別・天候別の気温日変化パターン	国際オゾンシンポジウム2008報告
·····・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	······中根 英昭·他13名···145~156(3)
前線分布でみた日本の季節進行と	第15回雲·降水国際学会参加報告
その近年における傾向…高橋 信人…713~726(9)	
関西空港付近に発生した	第9回WRFユーザー会議報告
マイクロバーストの形態と構造	手柴 充博・他3名…369~375(5)
一空港気象ドップラーレーダー単独による	第1回国際北極研究シンポジウム報告
自動検出とデュアル解析の比較―	―温暖化により激変する北極圏―
石原 正仁・藤吉 康志	田中 博・他4名…377~381(5)
新井健一郎•吉本 直弘	第 4 回 WWRP 北京オリンピック2008
小西 啓之…727~742(9)	予報実証実験/研究開発プロジェクト
地球温暖化予測モデルに見られる	(B08FDP/RDP) ワークショップ報告
北極振動の解析的研究	
	第8回都市環境シンポジウム参加報告
,,	
短 報	第1回北西太平洋における熱帯低気圧
北海道紋別市で行った大気観測における	海洋相互作用に関する国際ワークショップ報告
無人航空機の飛行特性と気象測器の動作状況	
	石川 裕彦…807~813(10)
林 政彦・船木 實61~67(2)	第1回環境災害研究における流体力学および
降水量計の捕捉損失補正の重要さ	地球物理学に関するスプリングスクール
一測器メタデータ整備の必要性一	参加報告············小郷原一智···815~817(10)
······中井 専人・横山宏太郎·····69~74(2)	第1回インド洋熱帯低気圧と気候変動に関する
硫酸イオンと硝酸イオンの湿性沈着量と	国際会議出席報告
月間降水量との関係	
Valuation and Constitution	

"天気" 56**.** 12**.**

柳瀬 亘…927~932(11)	[例会・シンポジウム・講演会]
	第55回風に関するシンポジウム
学会だより	開催のお知らせ98(2)
[議事録および新入会員]	研究会「長期予報と大気大循環」のお知らせ
第35期第 4 回常任理事会議事録28~29(1)	156(3)
第35期第3回理事会議事録29~30(1)	日本・中国・韓国気象学会共催国際会議について
第35期第5回常任理事会議事録90~91(2)	240~241(4)
第35期第 4 回理事会議事録92(2)	第58回理論応用力学講演会のお知らせ…254~256(4)
第35期第6回常任理事会議事録164~165(3)	第43回夏季大学「新しい気象学」開講のお知らせ
第35期第7回常任理事会議事録234~235(4)	~顕著現象の解析~335~336(5)
第35期第8回常任理事会議事録366(5)	第11回非静力学モデルに関する
第35期第 5 回理事会議事録367~368(5)	ワークショップ開催のお知らせ470(6)
第35期第9回常任理事会議事録462~463(6)	2009年度気象海洋夏の学校
第35期第10回常任理事会議事録508~509(7)	(第21回日本気象学会夏期特別セミナー)
第35期第6回理事会議事録509~510(7)	開催のお知らせ478(6)
2009年度総会議事録510~512(7)	第4回航空気象研究会の開催と
第35期第1回評議員会議事概要518~534(7)	講演募集のお知らせ507(7)
第35期第11回常任理事会議事録636~637(8)	日本地球惑星科学連合大会における
第35期第12回常任理事会議事録818~819(10)	気象学会主催セッションの提案募集および
第35期第7回理事会議事録819(10)	気象学会によるセッション共催について …535(7)
第35期第13回常任理事会議事録922~923(11)	第7回天気予報研究会の開催と
第35期第8回理事会議事録954(11)	講演募集のお知らせ542(7)
第35期第14回常任理事会議事録982~983(12)	日本地球惑星科学連合2010年大会における
新入会員52(1), 92(2), 166(3), 256(4),	気象学会主催セッションについて985(12)
368(5), 442(6), 542(7), 637(8),	第 4 回航空気象研究会の開催のお知らせ999(12)
819(10), 963(11), 1018(12)	第7回天気予報研究会の開催のお知らせ1011(12)
	日本気象学会および関連学会行事予定
[日本気象学会大会]	\cdots 42(1), 68(2), 144(3), 256(4), 324(5),
2008年度秋季大会の報告 4(1)	$441\sim442(6)$, $563\sim564(7)$, $655\sim656(8)$,
2009年度春季大会講演予稿集の申込みについて	$780(9)$, $846 \sim 847(10)$, $914(11)$, $1028(12)$
144(3)	
2009年度秋季大会「スペシャル・セッション」の	[学会刊行物]
テーマ募集157(3)	日本気象学会2008年発刊の雑誌論文・記事収録
2009年度総会告示および参加について166(3)	DVD の販売について1012(12)
2009年度総会議案259~280(4)	
2009年度春季大会プログラム281~312(4)	気象集誌
2009年度春季大会の報告463(6)	第86巻第6号 2008年12月 目次と要旨43~47(1)
2009年度秋季大会の告示485~492(6)	第86巻2008年 総目次48~52(1)
2010年度春季大会の専門分科会の	第87巻第1号 2009年2月 目次と要旨…181~188(3)
実施方式とコンビーナー募集656~657(8)	第87巻第2号 2009年4月 目次と要旨…401~404(5)
2009年度秋季大会講演予稿集の	第87巻第3号 2009年6月 目次と要旨…593~600(7)
申込みについて796(9)	第87A巻 2009年3月 目次と要旨695~709(8)
2009年度秋季大会プログラム855~890(10)	第87巻第4号 2009年8月 目次と要旨…787~795(9)
2010年度春季大会の告示1021~1027(12)	第87巻第5号 2009年10月 目次と要旨…965~967(11)

2009年12月 (iii)

英文レター誌 SOLA	2009年度(第17回)日産科学賞の候補者
第 4 巻 2008年11月 目次52(1)	推薦募集674(8)
第4巻 2008年12月 目次82(2)	2010年度日本気象学会奨励賞
第5巻 2009年1月 目次122(3)	受賞候補者の推薦募集984~985(12)
第5巻 2009年2月 目次241(4)	国際学術研究集会にかかわる補助金申請の
第5巻 2009年3月 目次351(5)	募集のお知らせ992(12)
第5巻 2009年4月 目次480~481(6)	(財)藤原科学財団「第51回藤原賞」
第5巻 2009年5月 目次554(7)	受賞候補者の推薦募集1012(12)
第5巻 2009年6月 目次694(8)	
第5巻 2009年7月 目次786(9)	[隣接分野・その他]
第5巻 2009年8月 目次814(10)	地球惑星科学連合
第5巻 2009年9月 目次913(11)	大気海洋・環境セクションよりのお知らせ
第5巻 2009年10月 目次1018(12)	253(4)
	第4回日中韓気象学会共催国際会議と
気象研究ノート第220号	2009年度春季大会に関わる
「気象学における水安定同位体比の利用」	新型インフルエンザ対策について461(6)
発刊のお知らせ926(11)	2009年度総会報告事項について513~517(7)
	「気象研究ノート」の企画・原稿募集!668(8)
[賞・奨励金関係]	日本気象学会第36期役員候補者選挙の告示
2009年度山本・正野論文賞候補者の推薦募集…27(1)	924~926(11)
2009年度堀内賞候補者の推薦募集30~31(1)	
2009年度地球化学研究協会学術賞「三宅賞」	支部だより
および「奨励賞」候補者の募集96(2)	関西支部2009年度理事会・総会・年会
2009年度東レ科学技術賞および東レ科学技術	開催のお知らせ368(5)
研究助成の候補者推薦募集121(3)	関西支部第31回夏季大学開講のお知らせ484(6)
外部団体が主宰する賞への候補者推薦について	関西支部2009年度第1回例会研究発表募集 …676(8)
122(3)	関西支部2009年度第2回例会研究発表募集 …678(8)
第26回井上学術賞•井上研究奨励賞	東北支部「気象研究会」開催のお知らせ817(10)
受賞候補者の推薦募集216(4)	関西支部2009年度第3回例会研究発表募集 …938(11)
2009年度島津賞の候補者推薦募集	
および島津科学技術振興財団	事務局だより
研究開発助成の募集235(4)	「気象研究ノート」在庫案内17~18(1)
2009年度日本気象学会賞・藤原賞の	住所の変更届等に関するお願い40(1)
各受賞者決まる236~239(4)	2010年会費等の納入と会員種別の変更について
2009年度「朝日賞」の候補者推薦募集553(7)	814(10)
2010年度女性科学者に明るい未来をの会	
「猿橋賞」受賞候補者の募集554(7)	編集委員会だより
2009年度山本・正野論文賞の受賞者	「学位論文紹介」投稿のお願い178(3)
決まる	「新用語解説」の充実について481(6)
2009年度堀内賞の受賞者決まる640~642(8)	
2009年度日本気象学会奨励賞の受賞者	調査ノート
決まる	関東地方で日最高気温が40°Cを超えた
2010年度日本気象学会賞および藤原賞	2007年夏の高温 その1
受賞候補者の推薦募集645~646(8)	~2007年 8 月15日と16日の事例解析~
` '	

「天気」第56巻 総目次

桜井美菜子・他3名…248~253(4) 3次元熱流体数値モデルの独自開発 一山形県置賜地方の冬季局地風への適用一	「日本海の気象と降雪(気象ブックス025)」 二宮洸三 著中井 専人 233(4) 「地球温暖化の予測は正しいか?
······高野 哲夫···471~476(6)	一不確かな未来に科学が挑む一」
関東地方で日最高気温が40°Cを超えた	江守正多 著藤谷徳之助…257~258(4)
2007年夏の高温 その 2	「天気予報いまむかし(気象ブックス022)」
~JMANHM による日最高気温の再現実験と	股野宏志 著藤谷徳之助…405~406(5)
高温要因の考察~	「乾燥地の自然(乾燥地科学シリーズ第 2 巻)」
篠原 善行・他3名…543~548(7)	篠田雅人 編著松山 洋…591~592(7)
大気環境観測所で観測した火山起源の	「雪と雷の世界 雨冠の気象の科学II
成層圏エーロゾル	(気象ブックス028)」菊地勝弘 著
·······坂下 卓也·他3名···549~553(7)	
2008年 7 月29日東京都23区西部に局地的	「数値予報と現代気象学」新田 尚・二宮洸三・
短時間強雨をもたらした降水系に関する	山岸米二郎 共著佐藤 信夫 768(9)
事例解析山根 彩子…664~668(8)	「南極・北極の気象と気候(気象ブックス027)」
回転スペクトルによって調べた	山内 恭 著本田 明治…1019~1020(12)
大阪湾周辺における左回転する	
海陸風の地域特性と季節変化	会員の広場
············-溝本 悟・石原 正仁···769~774(9)	深尾昌一郎会員 紫綬褒章受章
2007年8月31日の島根県隠岐の大雨について	
······足立 誠·瀬古 弘···826~830(10)	奨励賞を受賞して小寺 裕之97~98(2)
2008年8月5日に東京都で発生した	若手研究者アンケートの第 1 次集計結果の
局地的な大雨についての事例解析と	分析と提言―若手研究者の視点から―
JMANHM による再現実験	·····安成 哲平···587~590(7)
村 規子…933~938(11)	
魚津(富山県)における春型蜃気楼発生の	日々の天気図・今月のひまわり画像
気象特性中川 達朗…939~943(11)	2008年11月32~34(1)
三宅島の「雲,雨,日照,風」による火山ガス	2008年12月84~86(2)
濃度変化···藤原 宏章·小野 幸治	2009年1月158~160(3)
鳩岡 正喜…993~996(12)	2009年2月242~244(4)
	2009年3月382~384(5)
本だな	2009年4月464~466(6)
「新しい地球学―太陽-地球-生命圏相互作用系の	2009年5月536~538(7)
変動学一」渡邊誠一郎・檜山哲哉・	2009年6月658~660(8)
安成哲三 編見延庄士郎41~42(1)	2009年7月762~764(9)
「「理科少年」が仕事を変える,会社を救う	2009年8月820~822(10)
―「人性」をイノベーションする新思考法―」	2009年9月944~946(11)
出川 通 著藤谷徳之助83(2)	2009年10月986~988(12)
「地球システムの基礎 ―地球環境変動と人間活動」	
University Corporation for Atmospheric	気候情報
Research 編,坪田幸政 訳編	2008年11月の日本の天候35(1)
	2008年11月の大気大循環と世界の天候36~37(1)
「気象予報士ハンドブック」	2008年12月の日本の天候87(2)
日本気象予報士会 編…田中 博…179~180(3)	2008年12月の大気大循環と世界の天候88~89(2)

2009年12月 (v)

2009年1月の日本の天候161(3)	異常気象リスクマップの紹介
2009年1月の大気大循環と世界の天候…162~163(3)	
2009年2月の日本の天候245(4)	気象庁におけるヒートアイランド監視業務について
2009年2月の大気大循環と世界の天候…246~247(4)	―都市気候モデルによる解析事例の紹介―
2009年3月の日本の天候385(5)	
2009年3月の大気大循環と世界の天候…386~387(5)	
2008年の大雨・2008年の台風388~396(5)	気象談話室
2009年4月の日本の天候467(6)	文永の役に嵐は吹いたのか
2009年4月の大気大循環と世界の天候…468~469(6)	
2009年5月の日本の天候539(7)	
2009年5月の大気大循環と世界の天候…540~541(7)	新用語解説
2009年6月の日本の天候661(8)	LES ······中西 幹郎···477~478(6)
2009年6月の大気大循環と世界の天候…662~663(8)	積雪のエージング効果青木 輝夫…479~480(6)
2009年7月の日本の天候765(9)	風の道持田 灯・石田 泰之…571~572(7)
2009年7月の大気大循環と世界の天候…766~767(9)	スプライト福西 浩…573~574(7)
2009年8月の日本の天候823(10)	ビン法橋本 明弘…675~676(8)
2009年8月の大気大循環と世界の天候…824~825(10)	都市キャノピー近藤 裕昭…677~678(8)
2009年9月の日本の天候947(11)	「波の活動度」および「波の活動度フラックス」
2009年9月の大気大循環と世界の天候…948~949(11)	高谷康太郎…831~833(10)
2009年10月の日本の天候989(12)	放射強制力…中島 映至・竹村 俊彦…997~999(12)
2009年10月の大気大循環と世界の天候…990~991(12)	
	最近の学術動向
天気の教室	日本気象学会・日本学術会議 IAMAS 小委員会
お天気の見方・楽しみ方(16)	共同実施「若手研究者アンケート」
ゲリラ豪雨という言葉をなくそう	第1次集計結果の分析
小倉 義光…555~563(7)	中村 尚・他3名…575~585(7)
気象業務の窓	研究会報告
突風に関する防災気象情報の改善	第20回日本気象学会夏期特別セミナー
一竜巻注意情報の発表開始一	(若手会夏の学校) の報告
······龍下 洋一···167~175(3)	第20回日本気象学会
5 日先までの台風進路予報の	夏の学校実行委員会38~40(1)
発表開始について岸本 賢司…565~569(7)	研究会「長期予報と大気大循環」の報告
気象庁で現業運用している波浪モデル	熱帯海洋変動と大気循環〜新たな展開〜
·····································	
気象庁における二酸化炭素濃度の	2009年度春季大会専門分科会報告
全球分布情報藤田 建…775~779(9)	講演企画委員会…679~682(8)
気象庁の黄砂情報と黄砂予測モデルについて	研究会「長期予報と大気大循環」の報告
木下 篤哉・眞木 貴史…781~786(9)	一大気・海洋の十〜数十年スケールの変動―
気象庁異常天候早期警戒情報	······長期予報研究連絡会···834~836(10)
······経田 正幸·前田 修平···841~846(10)	第3回航空気象研究会の開催報告
空港気象ドップラーライダーによる	·····································
非降水低層ウィンドシアーの観測	第6回天気予報研究会の報告
······山本健太郎···848~854(10)	

(vi) "天気" 56. 12.

「天気」第56巻 総目次

2009年春季極域・寒冷域研究連絡会の報告	開催希望者募集376(5)
山崎 孝治·他14名···1013~1017(12)	第15回大気化学討論会のお知らせ570(7)
	第59回東レ科学講演会開催のお知らせ574(7)
情報の広場	東京大学気候システム研究センター
小学校出前授業「楽しいお天気講座」の最近の	教員募集のお知らせ586(7)
活動・寺野 健治・藤井 健…397~398(5)	日産科学振興財団 2009年(平成21年)度
アピール「GPS リモートセンシングデータの	「学術研究助成」の募集590(7)
利用推進に向けて」	第2回(平成21年度)宇宙科学奨励賞の
瀬古 弘・小司 禎教	推薦募集626(8)
市川 隆一…683~684(8)	第12回大学女性協会「守田科学研究奨励賞」
JICA ボランティア及びその気象分野における	受賞候補者募集710(8)
要請・応募状況について	教員(九州大学応用力学研究所)
······伍井 稔···837~840(10)	公募のお知らせ754(9)
	The CPS International School of Planetary
学位論文紹介	Sciences Planetary Atmospheres
2008年度685~692(8)	開催のお知らせ774(9)
	公開・国際シンポジウム 地球温暖化
新刊図書案内	「世界と日本への影響」―長期的な
$53(1)$, $99(2)$, $176(3)$, $201\sim202(4)$,	気候安定化レベルと影響リスクの見通し一
$398\sim400(5)$, $482\sim483(6)$, $592(7)$, $612(8)$,	開催のお知らせ833(10)
753~754(9), 806(10), 964(11), 1020(12)	
	その他
情報 File	「天気」投稿案内54~56(1)
第50回科学技術映像祭入選作品発表会180(3)	「天気」原稿執筆要領56~58(1)
(財) 宇宙科学振興会若手・シニア研究者の	今年お世話になったレフェリーの方々996(12)
国際学会参加費用の支援188(3)	編集後記58(1), 100(2), 188(3), 258(4),
(独) 日本学術振興会 2010年度採用分	406(5), 492(6), 600(7), 710(8),
特別研究員の募集について258(4)	796(9), 854(10), 968(11), 1028(12)
公開シンポジウム	訂正100(2), 157(3)
「黄砂・ダスト輸送と越境大気汚染」352(5)	「天気」第56巻 総目次(i)~(vii)(12)
藤原セミナー (2010年~2011年)	

2009 年 12 月 (vii)